

カウンセリングコース

専攻共通必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EJ001	生涯発達方法論基礎I	1	1.0	1	通年	随時		生涯発達専攻_M1担任	生涯発達科学研究における方法論の基礎を習得する。	
01EJ002	生涯発達方法論基礎II	2	1.0	1	通年	随時		生涯発達専攻_M1担任	生涯発達科学研究における方法論の基礎を習得する。	
01EJ003	生涯発達方法論基礎III	2	1.0	1	通年	随時		生涯発達専攻_M1担任	生涯発達科学研究における方法論の基礎を習得する。	
01EJ011	生涯発達研究法I	2	1.0	2	通年	随時		生涯発達専攻_M2担任	生涯発達科学の研究法について演習を通して具体的に指導する。	
01EJ012	生涯発達研究法II	2	1.0	2	通年	随時		生涯発達専攻_M2担任	生涯発達科学の研究法について演習を通して具体的に指導する。	

カウンセリングコース必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EJ101	カウンセリング心理学	1	2.0	1	春AB	木7,8		藤生 英行	カウンセリングとは、言語および非言語コミュニケーションを通して、行動変化を試みる人間関係である。その人間関係を研究対象とする。「カウンセリング心理学」に基づき、カウンセラーの意義と役割について明らかにするとともに、カウンセリング関係の成立条件、カウンセラーの資質と能力、職業倫理などを取り上げて、カウンセラーとして期待される態度と行動について学ぶ。授業では配付される講義資料とスライドを中心に進められる。また、カウンセリングの実際をより具体的に理解するために、適宜ワークシート、事例提示等を用いて講義する。受講者はカウンセリングの倫理について授業担当教員と契約を結ぶ必要がある。	生涯発達専攻カウンセリングコース必修科目OATD201と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。対面

カウンセリングコース選択必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EJ112	家族・福祉カウンセリング特別研究	2	2.0	2	通年	随時		安藤 智子, 藤 桂	家族・福祉カウンセリング領域の諸問題について、心理臨床、医療現場における各自の当面する具体的問題をとらえ、研究指導を行う。	指導教員が、安藤智子教授・藤桂准教授である学生は履修登録してください。
01EJ113	学校・教育カウンセリング特別研究	2	2.0	2	通年	随時		藤生 英行, 原田 隆之, 飯田 順子	学校・教育カウンセリング領域の諸問題について研究指導する。	指導教員が、藤生英行教授・原田隆之教授・飯田順子准教授である学生は履修登録してください。
01EJ114	産業・社会カウンセリング特別研究	2	2.0	2	通年	随時		岡田 昌毅, 大塚 泰正	産業・社会カウンセリング領域の諸問題について研究指導する。	指導教員が、岡田昌毅教授・大塚泰正准教授である学生は履修登録してください。

カウンセリングコース専門科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EJ103	生涯発達臨床心理学I	1	2.0	1・2	春AB	土2,3		安藤 智子	胎生期から成人期までの発達とそれを支える環境について概説する。また、乳幼児期から発達過程における心理臨床的な課題や、支援について論じる。特に、実験や観察等の映像も用いながら、具体的な行動のどこに発達的な特徴や支援の視点をみることができるのかを提示する。	OATD301と同一。 対面
01EJ104	生涯発達臨床心理学II	1	2.0	1・2	秋AB	月7,8		大川 一郎	人間の生涯的発達の中で特に中高年期に焦点を当てる。「生まれてから死ぬまでの生涯発達の過程における中高年期の位置づけ」「その心理的な意味」「老いるとはどういうことなのか」「加齢に伴い、身体機能、知的機能はどう変化していくのか」「また、そのことが日常生活にどのような変化をもたらすのか」そして、これらの知見を踏まえた上で、問題を抱えた高齢者をどのように理解し、どのように対応していったらいいのか」などのテーマについて実習や事例検討も含めて考えていきたい。	OATB133, OATD302と同一。 対面。オンライン(同時双方向型)

01EJ106	学校心理学	1	2.0	1・2	秋AB	金7.8		飯田 順子	一人ひとりの子どもを対象とした心理教育的援助サービス(アセスメント、カウンセリング、コンサルテーション、コーディネーション)の理論と実践の体系である「学校心理学」について、講義、文献購読、実習を通して学習する。具体的には、現代の子どもがもつ学校生活での苦戦に対応した心理教育的援助サービスについて、実践例を通して検討する。また援助サービスのシステムやコーディネーターの役割について焦点をあてる。 *「学校心理士」申請における必須科目である。	西暦偶数年度開講。 OATD303と同一。 対面。オンライン(同時双方向型)
01EJ107	学校教育相談	1	2.0	1・2	秋AB	木7.8		藤生 英行	認知行動カウンセリングの視点から、学校教育相談の実践について理解を深める。とくに学校不適応の心理、不登校、いじめ、自殺予防、学校危機介入の課題を取り上げて講義する。 履修学生は、以下の授業発表レポートが課される。 障害発達の観点から(教育)相談の対象となる病理について、DSM-5、カプラン精神医学テキストをもとに、資料を作成し他学生に説明する。以下の6つの枠組みを1.疫学、2.病因、3.診断と臨床的特徴、4.鑑別診断、5.経過と予後、6.治療・介入など(カプラン参照)落とさないようにする。	西暦偶数年度開講。 OATD304と同一。 対面
01EJ110	キャリア心理学	1	2.0	1・2	秋AB	土4.5		岡田 昌毅	キャリア・カウンセリングの基礎である「キャリアの心理学」を概説し、その理論的背景であるキャリア関連の諸理論・アプローチを紹介する。さらに実際のキャリア・インタビューを通じて、諸理論・アプローチの現実への応用についてグループ毎に整理し、全体発表・討議を実施する。	OATB134、OATD308と同一。 対面
01EJ115	心理・教育統計法	1	2.0	1	春AB	金7.8		藤 桂	社会科学における統計学の用い方の基礎を解説する。本講義は、「社会調査法」「データ解析法」履修のための基本要件である。	OATB060、OATD321と同一。 オンライン(同時双方向型)
01EJ116	社会調査法	2	2.0	1	春C夏季休業中	土4.5		大塚 泰正	社会調査のスキル習得のために実習を行う。グループで小規模な調査を行い、データ解析を体験する。本実習は、カウンセリング学位プログラム所属の学生で「心理・教育統計法」を受講済みであることを受講要件とする。	OATD322と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在生に限定。対面 日程:7/6,7/13,7/20,8/3,8/10,8/31,9/7,9/14,9/21,9/28(予定)
01EJ118	データ解析法	2	2.0	1	秋C春季休業中	金7.8	4F410P C室	藤 桂	研究に必要なデータ解析の具体的な手法について、統計解析ソフト(SPSS)を用いて実習する。本授業は、原則として「心理・教育統計法」「社会調査法」を受講済みであることを基本要件とする。	受講は生涯発達専攻カウンセリングコースの在生に限定。また、原則として「心理・教育統計法」及び「社会調査法」が履修済みであること。 OATD323と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在生に限定。オンライン(同時双方向型)
01EJ119	グループプロセス	1	2.0	1	春AB	土6.7		飯田 順子	グループプロセスについて体験的に理解し、学校、組織、地域におけるグループプロセス(グループカウンセリング、相互コンサルテーション、コーディネーション)について知識と方法を獲得する。またコミュニティアプローチをもちいて、グループづくり、傾聴、援助的関わりについて、体験的に学習する。	OATD313と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在生に限定。対面
01EJ120	心理・教育アセスメント	1	2.0	1					心理臨床場面においては、まず、問題となる心理・行動を明確にした上で、その原因を探り、解決への糸口を探っていく。この一連の過程の中で、重要な役割を担っているのが心理・教育アセスメントである。本講義においては、まず、心理・教育アセスメントの意義と全体像を理解するために実践例を詳細に報告する。その上で、心理検査の標準化の過程、活用法について知能検査を中心にその理論的背景、実施法、採点法、解釈および活用する方法について学ぶ。その上で、産業領域、学校・教育領域、病院臨床領域、発達・福祉領域におけるアセスメントの実践について学んでいく。	西暦奇数年度開講。 OATD314と同一。 対面

01EJ123	組織心理学	1	2.0	1・2					組織とは、人間からなり人間のためにある。その中で人間同士の相互作用により生じてくる心理学的・行動学的特性について学び、組織の在り方、制度、組織間の連携および運営などについて企業組織をベースに概観する。さらに、それぞれの受講者が所属する組織について事例発表、およびケーススタディを通じ、組織心理学に関する実際の課題について議論する。	西暦奇数年度開講。 OATD307と同一。 対面
01EJ148	ヘルピング・スキル	1	2.0	1・2					心理・看護・医療・教育・福祉・司法・矯正・産業（会社、官公庁含む）でのヒューマン・援助（支援）サービスで必要とされる援助スキル全般を学習する。	カウンセリングとは、言語および非言語コミュニケーションを通して、健常者の行動変化を試みる人間関係である。本授業では、インテークから終結までのCI, Th両者の課題、指針を理解するとともに、以下のスキルを身につける。まず、従来のカウンセリング訓練で行われている探求段階のスキル（初対面のクライアントに接し、クライアント自身が自分自身の思考・感情・行動を積極的に探求していこうとすることを促すコミュニケーション・スキル）を身につける。次に、洞察段階のスキル（クライアント自身が何故その問題が生じ維持しているか理解するスキル）を身につけ、行動段階のスキル（クライアント自身が新しい行動や思考を相談室や生活の中で試し生活改善に役立てていく）へと展開することを体験することを目的とする。履修メンバーによっては、学習段階は探求段階で留まることもある。 西暦奇数年度開講。 OATD315と同一。 対面
01EJ149	カウンセリング方法論	1	2.0	1・2					カウンセリングに関する基本的な知識や技術を習得する。カウンセリングで取り扱われる様々な問題について体験的に理解し、より効果的な援助を実践することができることをめざす。	原則として、受講は生涯発達専攻カウンセリングコースの学生に限る。 西暦奇数年度開講。 OATD316と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在学学生に限る。対面
01EJ180	職場のメンタルヘルス	1	2.0	1・2					本講義では職場のメンタルヘルスに関する一次予防から三次予防までの幅広い話題（カウンセリング、教育研修、職場復帰支援など）について解説する。単に講師が講義を行うだけでなく、受講生参加型の講義を行う。なお、職場のポジティブ・メンタルヘルスに関するグループまたは個人発表が課される。	西暦奇数年度開講。 OATB131、OATD306と同一。 オンライン（同時双方向型）
01EJ183	非行・犯罪心理学	1	2.0	1・2	秋AB	火7,8		原田 隆之	非行・犯罪について、心理学的な観点から、社会的な不適応行動としてとらえ、その要因を生物学的、心理学的、社会的観点から多面的にとらえるとともに、非行・犯罪のアセスメント、治療方法について実践的に解説する。	OATB135、OATD311と同一。 対面。オンライン（同時双方向型）
01EJ105	心理療法	1	2.0	1・2	春0夏季休業中	月7,8		笠井 仁	心理療法は人間の心にもつわる諸問題の理解と援助に関する学問である。この授業では、心理臨床及び臨床心理学の歴史的背景、基礎となる理論、領域と対象、援助の実際、研究の現状について事例研究も交えながら、学習していく。	西暦偶数年度開講。 OATD317と同一。 対面

01EJ182	事例研究法	1	2.0	1	春AB	土4.5	尾野 裕美	事例研究法は質的研究方法論の一つであり、事例研究のアプローチや質的なデータを用い、あるリサーチ・クエストに答えようとするを目的とする。質的研究の対象は個人、事象、小集団、組織などであり、広範囲の学問領域、特に人間科学における実践的、臨床的領域で多く用いられている。本講座では心理学における質的研究や調査的面接法に関し演習を通して理解し、質的分析の一つである修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ(M-GTA)について理論と実際の適用例を紹介する。	OATD324と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。対面
01EJ129	心身医学	1	1.0	1・2	秋ABC	水7.8	カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)担当教員	心理社会的ストレスが原因となる神経症、うつ病などの精神性疾患や、種々の身体症状を呈する心身症が増加しつつあり、一般社会、職場、学校などにおけるメンタルヘルスが重要視されるようになって来た。この講義では心身医学、医療心理学の視点より、人間の精神と身体の関係についての理解を深め、ストレスに対する心と体の反応、ストレスと各種疾患の関係、さらにその予防と治療、対策について学習する。	西暦偶数年度開講。 OATD320と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。対面 実施日程：10/2, 11/6, 11/27, 12/18, 1/8の5日間のみとする。 実施時間：18:20～21:00
01EJ130	家族心理学	1	1.0	1・2				家族心理学や家族療法に関する基本的な理論の学習とロールプレイを組み合わせることで、理論を実践的に学習する。まず、家族の構造と関係性、コミュニケーション理論、家族発達理論等について学び、問題をエコシステムに立上る方法学ぶ。その上で、家族・組織の中で、課題を抱える人に対するシステム・アプローチの実際を、ロールプレイ等を通して実践的に学ぶ。	西暦奇数年度開講。 OATD312と同一。 対面、オンライン(オンデマンド型)
01EJ161	生涯発達カウンセリング基礎面接実習	3	1.0	1	春C夏季休業中 秋C春季休業中	土2.3	安藤 智子, 岡田 昌毅, 原田 隆之, 藤生 英行, 飯田 順子, 大塚 泰正, 笠井 仁	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室心理相談部主催で行われるケースカンファレンスへの参加ならびに各教員によって行われる実習指導を通じて、相談実習に関する基礎的技術や相談内容のまとめと報告の方法を学ぶ。 ※本実習を履修する場合は、「カウンセリング心理学」を履修済みもしくは履修中であること。 【目的・ねらい】 相談の実例を通じた学習を通じて、カウンセリング各理論の理解を深めるとともに、相談記録のまとめ方や発表方法に関する基礎的理解を深める。	受講は生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 OATD501と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。対面
01EJ162	生涯発達カウンセリング応用面接実習	3	1.0	2	春C夏季休業中 秋C春季休業中	土2.3	安藤 智子, 岡田 昌毅, 原田 隆之, 藤生 英行, 飯田 順子, 大塚 泰正, 大川 一郎	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室心理相談部主催で行われるケースカンファレンスへの参加ならびに各教員によって行われる実習指導、同相談室での相談研修活動等を通じて、相談技術の向上とカウンセリング各理論の実践への応用方法を学び、対人援助における基礎的スキルを習得する。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例を通じた学習を通じて、諸講義で学んだカウンセリング各理論が実際の相談場面でのように応用されているのかについての理解を深める。	受講は生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 OATD502と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。対面 原則として「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」が履修済であること。
01EJ163	生涯発達カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時	岡田 昌毅, 藤生 英行, 安藤 智子, 飯田 順子, 大塚 泰正, 原田 隆之, 尾野 裕美	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、生涯発達に関連した相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。 【目的・ねらい】 生涯発達に関連した相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。	受講は生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 OATD503と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。対面、オンライン(同時双方向型) 原則として「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」が履修済であること。各カウンセリング特別面接実習から、いずれか1科目を選択する。